

平成 29 年度子ども・子育て会議 （概要）

1. 日 時 平成 29 年 1 月 8 日 午後 7 時～8 時
2. 場 所 高根沢町町民広場内改善センター 2 階 研修室
3. 出席者 子ども・子育て会議委員 10 名（欠席 1 名）
町こどもみらい課 3 名
4. 主 題 高根沢町子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
5. 内 容

高根沢町子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
（事務局から全項目について説明）

① 委員より（会議の議事録について）

・今回の会議の議事録は、どこかに公開されるのか

⇒ 今回少なからず数値が見直されることになると思うので、詳細なものではないが、内容をまとめたものを町HPに掲載する予定

② 委員より（見直しの今後について）

・今回の見直しの後、再度見直すことはあるのか

⇒ 今回の「中間年の見直し」については、今回の会議で了承をいただければ、今年度に再度見直す予定は無い。次年度以降については、実質平成 31 年度しか無いが、必要に応じて見直すことは出来る。

③ 会長より（平成 31 年度以降の計画について）

・（先の質問に併せて）平成 31 年度以降の数値については、どうする予定か

⇒ 今のところ国からは何の通知も出ていないので、あくまでも予想でしかないが、今回の計画の策定時と同じように、平成 30 年度にアンケート調査と子ども・子育て会議で叩き台の作成、平成 31 年度に内容を詰める形になると思う。その時は、改めて皆さんのご協力をお願いしたい。

なお、その際の数値は、改めて作成することになると思うので、（先の質問であった）「見直し」とは少し意味合いが違ってくる。

④ 委員より（2「教育・保育認定数」について）

・数値自体についてはではないが、「待機になる可能性が出て 1, 2 年で解消される」ことについては、保護者の立場としては、1, 2 年であっても待ちたくはない。

事前に予測できることについては、町は既に行っているとは思いますが、改めて対応をお願いしたい。

⇒ 了解した。

(意見が出しにくいかもしれないので、会長発案により、個別に見ていくことになった。
意見や質疑が無くそのまま了承された項目については省略する)

5 放課後児童対策

⑤ 委員より

・施設が増えたから利用者が増えたということか。

⇒ 利用者が増えたから、今後施設を増やすと考えていただきたい。

⑥ 委員より

・過去からの増加を見ると、実際にはこれ以上に増えることも考えられるが、それを考慮しないで大丈夫か。

⇒ 増加率から計算すると、平成 31 年度には 550 人くらいまで増える計算になる。学童利用者の増加には様々な要因が考えられるが、就労世帯の増加が主な原因だとすると、同じく就労状況が主な原因になる保育園と対比させると、そこまで増えることは考えにくい。人口推移に基づいた事務局案を提示しているが、もし委員の方で数値を算定する提案があれば、議論していただきたい。

・具体的な提案や数値は持ち合わせていないが、もし分かれば、現計画の 10 施設で、どこまで預かってもらえるか教えてもらえれば、安心は出来る。

⇒ 手持ちが無いので 10 施設で最大何人かは正確に提示できないが、国の基準では概ね 400 人。ただし、概ねの範囲が曖昧なので、10%と見ても 440 人程度。

増加率を考慮し 550 人と言われても対応は出来ないが、案 2 の数値を横ばいにする程度であれば対応は可能。

委員より

・実際には各施設で余裕を持って預かっているので、基準以上の申込みがあっても預かることが出来る。

委員より

・次年度キャパを超えそうかどうかは、約半年前にはおおよそ分かる。対応できる部分については、それからでも対応しているのが現状。

⇒ 実際には、超えそうな施設はある程度目星は付けてあるし、実際に超えていないので公表はしていないし、実現する補償も出来ないが対応策の検討はしている。

会長より

・対応策の検討はお願いするとして、他に数値の提案が無いのであれば、事務局案のとおりでよろしいか。

(各委員了承)

(この後は意見が無く、今後県のヒアリングを受けて最終数値になる旨説明し閉会)